

# 日本語教育通信

http://www.jpff.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/index.html

編集 独立行政法人 国際交流基金

## 第67号

2010年10月～2011年3月

JAPAN FOUNDATION



### 目次

### Contents



**日本語教育ニュース** 2010年11月

「新しい日本語能力試験」が始まりました。

あた にはんご のうりよくし けん はじ



**Nihongo Kyoiku News** Nov, 2010

**Japanese-Language Proficiency Test has been renewed**



**授業のヒント** 2011年1月

アニメ・マンガを通して日本語を  
楽しく学ぶ

たの まな



**Ideas for Japanese-Language Classrooms** Jan, 2011

**Learning Japanese in a Fun Way through Anime & Manga**



**日本語の教え方 イロハ** 2010年11月

「文法の教え方—実際の場面で使えるようになるために—」

ぶんぽう おし かた じつじ ば めん つか



**The First Step Teaching Japanese** Nov, 2010

**Teaching Grammar for Practical Use**



**文法を楽しく** 2010年12月、2011年3月

「そだ／よだ／らしい」(1)(2)

そだ よだ らしい



**Enjoy Japanese Grammar**

Dec, 2010 and March, 2011

**soda, yoda, rashii (1)(2)**



**本ばこ** 2010年10月～2011年3月

新刊教材・図書紹介

しん かん きょうざい としょしょうかい



**Bookshelf**

Oct, 2010-Mar, 2011

**Introduction of New Titles**

### On the Web

以下の記事はウェブサイトのみにてご覧になれます。



**海外日本語教育レポート**

2011年1月25日

第24回  
Think Globally, Act Locally  
南カリフォルニア日本語教師会  
アドボカシー活動

カリフォルニア大学サン・ディエゴ校  
国際関係・環太平洋研究大学院  
日本語専任講師 牛田英子



**Current Report on Japanese-Language Education around the Globe**

Jan, 2010

**Think Globally, Act Locally  
Teachers of Japanese in Southern California -  
Workshop on Advocacy -**

School of International Relations and Pacific Studies  
University of California, San Diego  
Lecturer of Japanese Eiko Ushida

### 『日本語教育通信』

編集：独立行政法人 国際交流基金  
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-36  
国際交流基金日本語国際センター  
TEL: +81-48-834-1183 FAX: +81-48-831-7846  
E-Mail: jfnckt@jpf.go.jp  
編集協力：株式会社アーバン・コネクションズ

### 編集部から

「日本語教育通信」は2009年5月から、印刷物としての発行を休止し、webサイトのみでの提供となりました。毎月、いずれかのコーナーの記事が更新されます。2010年10月から2011年3月までの記事をまとめて第67号としました。印刷して保存するときにこの表紙をお使いください。



# 日本語教育ニュース

「新しい日本語能力試験」が始まりました

## 日本語試験センター

2010年7月4日曜日、日本語能力試験が実施され、日本を含む世界14の国・地域<sup>1</sup>で、約22万人が受験しました。今回の試験は、2005年から始まった日本語能力試験の改定作業を終えて初めて実施された、「新しい日本語能力試験」です。日本語能力試験が、どのような背景のもとに、どのように変わったかについて紹介します。

### 1. 改定の背景

日本語能力試験を改定したのにはいくつかの理由があります。第一に、世界中で日本語を学ぶ人が増え、日本語能力試験を受験する目的も多様になったことです。国際交流基金が3年ごとに実施している「日本語教育機関調査」によると、海外の日本語学習者数は、1979年には約12万7千人でしたが、2009年には約365万人になりました。日本語能力試験の受験者数も、試験が始まった1984年には約7千人でしたが、日本語学習者数と共に増えて、2009年には約77万人になりました。それに伴って、日本語能力試験の受験目的も、実力の測定だけでなく、就職・昇給・昇格、資格認定への活用など多様になり、そのような目的のために役に立つ試験が期待されるようになりました。

また、試験が始まって20年以上の間に、応用言語学、日本語教育学、テスト理論などの発展がありました。日本語能力試験に関してもさまざまな要望や提言が寄せられるようになりました。そこで、国際交流基金と、共催者である日本国際教育支援協会は、日本語能力試験の20年をこえるデータの蓄積をもとに、研究の成果や要望などを反映させて試験を改定することにしました。

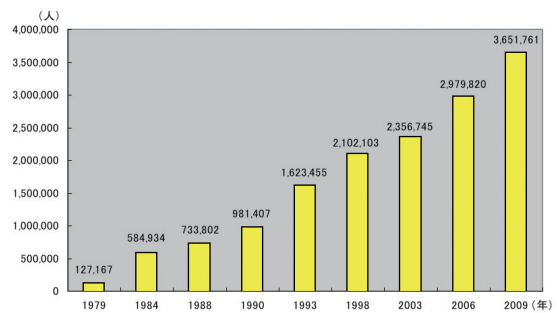


図1 日本語学習者数の推移

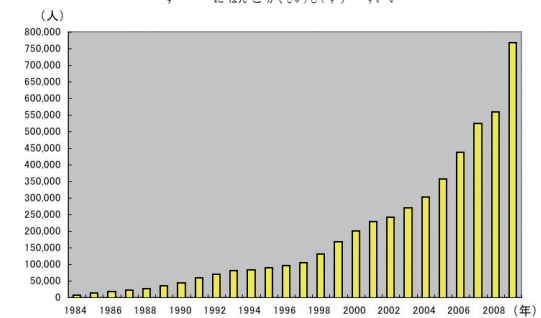


図2 日本語能力試験 受験者数の推移

### 2. 改定のポイント：コミュニケーション能力を重視した5レベルの試験になりました

N1	合格ラインは旧試験の1級とほぼ同じ ただし、旧試験の1級よりやや高めのレベルまで測れるようになる
N2	旧試験の2級とほぼ同じレベル
N3	旧試験の2級と3級の間のレベル <b>【新設】</b>
N4	旧試験の3級とほぼ同じレベル
N5	旧試験の4級とほぼ同じレベル

図3 新旧試験のレベルの対応

では、「新しい日本語能力試験」(新試験)は、どのような試験になったのでしょうか。

第一に、言語によるコミュニケーション能力をより重視した試験になりました。新試験では、①日本語の文字や語彙、文法についてどのくらい知っているかだけではなく、②その知識を実際のコミュニケーションで使えるかも大切だと考えます。そこで、①を「言語知識(文字・語彙・文法)」、②を「読解」と「聴解」という試験科目によって測ります。新試験は、これらの組み合わせにより、総合的に日本語のコミュニケーション能力を測る試験になりました。

また、2009年までの試験(旧試験)のレベルは4段階

(1級、2級、3級、4級)でした。新試験では、レベルがひとつ増えて5段階(N1、N2、N3、N4、N5)になり、より自分に合ったレベルが選べるようになりました。

### 3. 改定のポイント：日本語の能力をより正確に測るため、得点の出し方が変わりました

新試験では、受験者の日本語能力をより正確に測るため、得点の出し方を変えました。旧試験では、「何問正解したか」をもとに得点を計算していました。これを「素点」といいます。試験問題は、どんなに注意して作っても、毎回少しずつ難しさが変わります。素点では、試験が難しかったときと易しかったときとで、同じ能力の人でも得点が違ってきます。

新試験では、受験者一人一人がどのような問題にどのように解答しているか（正解したかまちがったか）を調べて得点を計算します。これを「尺度得点」といいます。尺度得点では、試験が難しかったか易しかったかに関係なく、どの回の試験でも、同じ能力であれば同じ得点になります。それにより、試験を受けたときの日本語能力をより正確に、そして公平に、得点に表すことができます。

また、試験結果の通知の際には「参考情報」をつけることにしました。これは、尺度得点の区分が、「言語知識（文字・語彙・文法）」のように、複数の要素で構成されている場合に、その要素（文字・語彙と文法）ごとの正答率<sup>2</sup>をA～Cの3段階で表示するものです。これにより受験者は、何がどのくらいできたかがわかり、今後の日本語学習の参考にすることができます。

レベル: Level: N1	得点区分別得点 Scores by Scoring Section			総合得点 Total Score
合格 Passed	④ 読解 Reading 言語知識(文字・語彙・文法) Language Knowledge/Vocabulary/Grammar 50/60	聴解 Listening 30/60	40/60	120/180
③ 参考情報 Reference Information				
文字・語彙 Vocabulary		文法 Grammar		
A		B		

① 尺度得点です。合格判定の対象となります。得点区分は試験科目の区分とは異なります。

② 得点区分別得点の合計得点です。合格判定の対象となります。

③ 今後の日本語学習のための参考情報です。合格判定の対象ではありませんが、ひとつの科目である「言語知識」の「文字・語彙」と「文法」がそれぞれどのくらいできたかがわかります。

④ 「読解」と「聴解」では、単独で尺度得点が表示されますので、参考情報はありません。

＜参考情報の判定基準＞  
A: 正答率67%以上  
B: 正答率34%以上・67%未満  
C: 正答率34%未満

図4 合格結果通知書（見本：N1～N3）

### 4. 改定のポイント：試験の結果から、日本語を使ってどんなことができるかがイメージしやすくなります

さらに、新試験では、試験の結果を解釈するための参考資料として、「日本語能力試験Can-doリスト」（仮称）を提供します。

このリストは、各レベルの合格者が、実際に日本語を使って、どのようなこと（読む・話す・聞く・書く）ができると考えているかを調査して、その結果をレベルごとにまとめたものです。このリストを見ると、受験者やまわりの人々は「このレベルの合格者は、学習・生活・仕事などの実際の場面で日本語を使ってどんなことができそうか」のイメージが持てるようになります。

現在、新試験の受験者にアンケート調査を行っており、その結果をまとめて、2011年3月にまずN1、N2、N3レベルのリストを発表する予定です。

### 5. 新しい試験の始まりに：ロゴタイプとウェブサイトリニューアル



図5 日本語能力試験ロゴタイプ

試験の改定に合わせて、新たに、日本語能力試験のロゴタイプを定めました。一般公募して集まった、825作品の中から選んだものです。このロゴタイプを使って、新しいデザインのポスターを作り、公式ウェブサイト（www.jlpt.jp）をリニューアルしました。公式ウェブサイトには、新試験についてもっとくわしい説明がのっています。新試験のレベル別問題例や日本語教師向けの資料集などもありますので、ぜひ利用してください。

ください。

「新しい日本語能力試験」が、新しいロゴタイプやウェブサイトと共に、いっそう親しまれ、活用されていくことを願っています。

- 1 日本語能力試験は、2009年から、7月と12月の年2回、実施しています。ただし海外では、12月に1回だけ実施して、7月の試験を実施しない国もあります。2010年第2回（12月）試験は、日本を含む58の国・地域での実施を予定しています。
- 2 各要素の問題数全体に占める、正解した問題数の割合のこと。正答率67%以上は「A」、34%以上67%未満は「B」、34%未満は「C」と表示します。参考情報は、「何問正解したか」を表す情報であり、尺度得点とは異なります。合格判定の対象にはなりません。



# 授業のヒント

じゅ ぎょう

テーマ

アニメ・マンガを通して  
日本語を楽しく学ぶ**目的**

もく でき

アニメ・マンガの日本語を通して、楽しく日本語・  
日本語のバリエーションを学ぶこと。**学習者のタイプ**

がくしゅうしゃ

初級後半～

しょきゅうこうはん

**クラス的人数**

おんせい

何人でも

なんにん

## ◆学習者とアニメ・マンガ

がくしゅうしゃ

世界中の若者に日本のアニメ・マンガは大人気です。調査によると、アニメ・マンガ好きの学習者のほとんどは、音声吹き替えのものよりも、字幕つきのアニメを好んで見ているそうです。そんな学習者は、「アニメで日本語はかわいいと思った。アニメに出てくる日本語を知りたいと思った」「授業で習った言葉や文法をアニメで見えて、聞いてわかったのうれしかった」「アニメやマンガを見て日本に興味を持ち、日本へ行ってみたいと思うようになった」「教科書には載っていない言葉の意味が知りたい」と思っているそうです。つまり、アニメやマンガが日本語学習の動機付けになっていると言えます。

## ◆アニメ・マンガを使って日本語を学ぶ

つか

に

ほんご

まな

### ●ストーリーテリング

誰でも、自分が好きなものについて話したい、まだ知らない人に教えてあげたいと思うでしょう。アニメ・マンガを使った活動として、「ストーリーテリング」を紹介し、この活動ではアニメ・マンガ作品のストーリーについて、少しまとまった話をします。

作品を紹介するのに必要な情報は(1)登場人物の紹介(2)基本的なストーリー展開です。学習者の日本語レベルが高くなれば、登場人物同士の間関係や詳しいストーリーの紹介もできるでしょう。まずはペアやグループで自分の好きな作品を紹介しあい、その後、クラスで発表します。

この活動のいい点は、学習者が自分のレベルに合わせて話せることです。例えば、以下のようなパターンを提示すれば、初級の学習者でも話せるでしょう。

- ・これは😊の話です。
- ・😊は、(どんな人)です。
- ・<タイトル>は😊が・・・をする話です。
- ・😊は(いつ・どこで・だれと・何を)します。

以下は、『ドラえもん\*』のストーリーテリングの例です。

私は『ドラえもん』を紹介します。  
これは、ドラえもんというねこのロボットと、のび太という男の子の話です。  
ドラえもんは未来から来ました。  
のび太は小学生で、いつも問題があります。  
ドラえもんはポケットの中から便利な道具を出して、のび太を助けてあげます。

もちろん、そのアニメ・マンガには、その作品にだけ登場する固有名詞や独特の用語がたくさんあるので日本語でストーリーを話すのは難しいことです。しかし、自分が好きなアニメ・マンガのストーリーなので、学習者の「話したい」という気持ちが非常に強く、日本語の知識を総動員して伝えようとするでしょう。

## ◆アニメ・マンガに出てくる日本語を学ぶ

で

に

ほんご

まな

アニメ・マンガで使われている日本語を見ると、キャラクターごとに特徴的な言葉があることがわかります。

例えば、「おじいさん」が「わしは、～じゃ。」のように言ったり、女の子が「あたし、～君がだーい好きっ♡」と言ったりします。アニメやマンガをよく知っている人は、言葉を聞いただけで、誰が話しているか、すぐに想像できます。アニメ・マンガでよく登場するのは、男の子、女の子、野郎、侍、おじいさん、執事、お嬢様、大阪人の8つのキャラクターで、それぞれに特徴的なことばや表現があります。

### ●キャラクター表現と日本語のバリエーション

次の3つの文を比べてみてください。

- (1) そうよ、あたし、知ってるわ。
- (2) そうだよ、ほく、知ってるよ。
- (3) そうや、わて、知ってんで。



これら3つの文の意味は全て「そうです。私は知っています。」ですが、形が違います。それぞれ誰が話している言葉だと思いますか。「あたし」「ぼく」という一人称や「～わ」「～で」などの文末表現をヒントに考えるといいと思います。答えは(1)女の子 (2)男の子 (3)大阪人です。

キャラクター表現の中でも、特に呼称や文末表現は特徴的です。

自己紹介をするとき、お嬢様は「わたくし、～といたしますの。」と言うし、侍は「拙者は～と申すものでござる。」と言います。同じ意味の表現にもキャラクターによって色々なバリエーションがあるのです。どんなキャラクターがどんな表現を使うのかがわかってくると、まねしてみたくありませんか。

### ● ロールプレイ

キャラクターの表現を紹介したら、次は好きなキャラクターになって会話をするロールプレイの活動をしましょう。下の例は、女の子と大阪人のキャラクター同士の会話です。

女の子：おはよう  
大阪人：まいど  
女の子：あなただれなの？  
大阪人：わて、田中いいまんねん。  
われ、何者や？  
女の子：あたし、さくら。おじさん、東京の人？  
大阪人：いやーちゃうで。大阪やで。  
女の子：そっか、ごめんね。なかよくしてね。  
大阪人：よろしゅうたのんます。ほな。  
女の子：じゃーね♡

この活動のポイントは「なりきる」ことです。高い声で話すのか、低い声で話すのか、スピードはどうかなどに注目し、キャラクターになったつもりで会話することで、キャラクター表現とその音声的な特徴を楽しみながら体験することができます。アニメ・マンガが好きな学習者は、教師以上にキャラクターになりきったロールプレイができるかもしれません。

活動の前には、簡単な会話で使いそうな表現をキャラクターごとにまとめたハンドアウトを作っておきます。学習者の意見を聞きながら表をつくってもいいし、教師が事前に準備しておいてもいいでしょう。学習者は自分になってみたいキャラクターを選び、表を見ながら

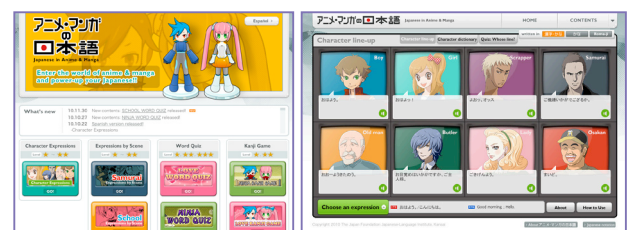
ペアで会話を作ります。

	男の子	女の子	お嬢様	野郎
おはよう	おはよう	おはよっ	ごきげんよう	オッス
さようなら	バイバイ	じゃーね♡	ごきげんよう	あばよ
はい、 そうです	うん、 そうだよ	うん、 そうよ	ええ、 そうですわ	ああ、 そうだぜ
いいえ、 ちがいます	ううん、 違うよ ちが	ううん、 違うよわ ちが	いいえ、 そのような ことは なくてよ	そりゃ、 でまかせ だぜ

学習者は自分で表を見ながらなりたいキャラクターの表現を探してペアで会話を練習します。

### ◆ 「アニメ・マンガの日本語」Webサイト

関西国際センターでは、アニメ・マンガに現れる日本語を楽しく学べるwebサイト「アニメ・マンガの日本語」(http://anime-manga.jp)を制作しました。



(トップ画面)

(Character Expressions)

「Character Expressions」はいろいろなキャラクターの表現の違いを知ることができるコンテンツです。音声も聞けるので、キャラクター表現をクラスで扱うときは、ぜひ参考にしてみてください。

(サイトの詳しい紹介は以下でも読めます。)

<http://www.jpfc.go.jp/j/japanese/report/23.html>

### 参考文献

- 熊野七絵 (2010) 「日本語学習者とアニメ・マンガ～聞き取り調査結果から見える現状とニーズ～」『広島大学留学生センター紀要』20号、89-103
- 熊野七絵 (2010) 「趣味から日本語学習への架け橋」『アニメ・マンガの日本語』Webサイト開発～『日本語学』29-4、60-69

\* 『ドラえもん』作：藤子・F・不二雄

このコーナーの担当者：川嶋恵子／関西国際センター日本語教育専門員

読者のみなさんからのアイデア、成功例、失敗例などぜひお寄せください。



# 日本語の教え方イロハ

## 第10回 文法の教え方—実際の場面で使えるようになるために—

文法を教えるときの教師の役割は何でしょうか。まずは、**文法の説明をして言語知識を与える**ということをおもひ浮かべられる人も多いと思います。でも、どんなに丁寧に説明しても、**学習者がわかってくれなかったという経験はありませんか。**そこで、**実際の場面で使えるようになるためには、文法指導は、どのように行えばよいのか、言語知識を与えるほかに、どのようなことができるのか、文法を教える教師の役割を広くとらえて、文法指導について考えてみましょう。**

### 文法とは何か

文法とは何か、いろいろな辞書に書いてあることをまとめると、「**文法とは、ある言語において、正しい文を作る際に共有されているルールである**」ということができます。では、**文法的に正しい**というのは、どういうことでしょうか。次の文はなぜ正しくないのか、考えてみましょう。

- 1) あの人**は**来る**か**もしりません。
- 2) 3時まで、家にいます。  
荷物は3時以降、家に届けてください。
- 3) <レストランで>

A: 部長は何に**な**りた**い**ですか。  
B: そうだね。ぼくは、うなぎに**し**ようかな。

1) は、「しれません」という形の間違い、2) は、前の文と後の文が意味的に合いません。3) は、「～たい」を使って目上の人に希望を聞くのは、日本語では失礼になるという、言語使用上の誤りです。このように、**文法的に正しいかどうかの判断には、「形のルール」「文の意味と機能」「使い方のルール」**がかかわってきます。これらは、**文法の3要素**と呼ばれています。この3つの要素は非常に密接につながっていて、お互いに関係し合いながら文法を形成しています。それを図にまとめると次のようになります。

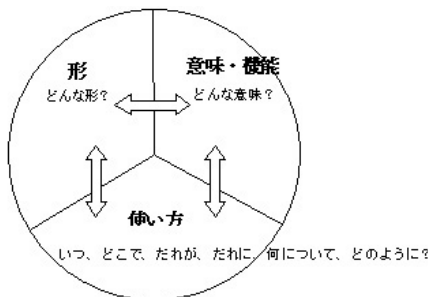


図1 文法の3要素

学習者がある言語項目を正しく運用できていないと思われたとき、**文法の3つの要素のどれが問題となっているのか、整理して考えてみる**ことが、**問題解決につながる**かもしれません。特に、**初級段階では、学習者が言語知識を記憶できる限界もありますので、形と意味・機能の情報に焦点が当たっている文法説明が行われることが多い**でしょう。でも、それだけでは、**実際の場面で正しく運用できるようにはなりません**ので、**学習者が「使い方のルール」を知るチャンスも作り**ましょう。

### 第2言語習得のメカニズムと文法

外国語教育の現場では、「**学習者がなかなかコミュニケーションできるようにならない**」、「**実際の場面で使えない**」という声がよく聞かれます。文法を学習することは、「**実際の場面で言語を使えるようになる**」うえで、**どのような役割を果たすのでしょうか。言語習得のメカニズムの観点から考えると、次のようになります。**

人が**第2言語**を習得する方法はさまざまですが、**次の図で表される過程は共通している**と考えられます。

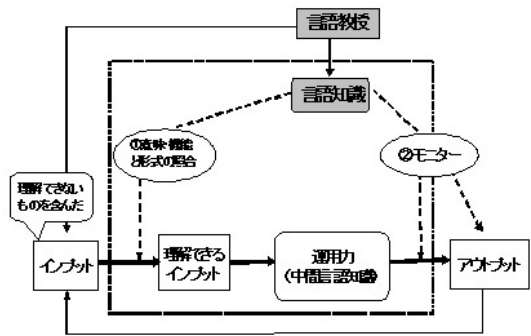


図2 第2言語習得のメカニズムと文法

「**インプット**」とは、**学習者に入力される目標言語(日本語学習の場合は日本語)で、つまり「学習者が聞く日本語・読む日本語」**です。「**アウトプット**」とは、**学習者が出力する目標言語(日本語)で、つまり「学習者が話す日本語・書く日本語」**です。

学習者は、**第2言語**を習得する際に、まず、ある状況の中で「**聞く**」あるいは「**読む**」ことにより**目標言語のインプット**を受け、その中から、**自分の第2言語の発達段階にあった理解できるインプット**を取り入れます。そして、それをもとに**学習者独自の文法体系(自分なりの言語的ルール)**

を作りあげていきます。その文法体系は、実際に言語を運用する力である**運用力**のもととなるものです。学習者の頭の中にある独自の文法体系は、はじめから正しい文法体系にはならず、発達の途中にある言語体系、つまり、「**中間言語知識**」と呼ばれます。そして、その運用力を基に、「話す」「書く」という言語の**アウトプット**をすることになります。その際、学習者は、相手に自分の言ったことを理解してもらえなかったり、あるいは修正されたりすることによって、自分のアウトプットの誤りや、不十分さを感じがきます。

外国語を学ぶときに、(言語教授による)意識的な文法の学習をすると、「言語知識」が得られます。言語知識を得ることは、次のような効果があります。

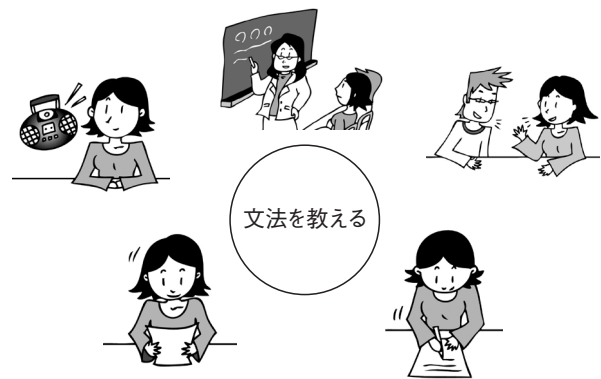
- 1) インプットの中の言語の形と、それが表わす意味や機能との関連がよりわかりやすくなり、普通に聞いたり読んだりする(インプットを与えられる)だけでは気づかないことに、注意が向く(気づく)ようになる(図2の①)。
- 2) 話したり書いたり(アウトプット)する際、それが正しいかどうかをチェックし(モニター)、誤りの修正を助ける。(図2の②)

このように、文法を意識的に学習することで、言語習得がより効率的で、質の高いものになると考えられています。

## 文法を教える教師の役割

このように考えていくと、教師にとって、「文法を教える」というのは、どのようなことなのでしょう。教師は、文法を教えることに関して、何をすべきなのでしょう。それは、「**学習者の言語習得のメカニズムを大いに活用し、その働きを助けること**」と言えるでしょう。文法の学習というと、「文法の知識」を学ぶことを中心に考えがちですが、知識を持っているだけでは、言語を運用することはできません。文法の知識を整理し、ルールを覚えることは、日本語学習の一部にすぎず、その知識を使って、日本語を読んだり聞いたり、話したり書いたりする活動をはじめ、言語が運用できるようになっていきます。

そこで、文法を教える教師の役割を広くとらえ、意味の理解と伝達を中心にした活動(聞く、読む、話す、書く)を設定し、そこに使われている文法項目にも注目させるという方法をとることが、習得のメカニズムにそった「文法を教える」と言えるでしょう。つまり、日本語が使える状態になるためには、質のよいインプットとアウトプットの活動、すなわち「練習」をたくさん行うことが重要となります。



ここで、みなさんに質問です。ある文法項目の学習をする際、「文法の説明」と、その文法項目を含む日本語の「インプット」と「アウトプット」の、どれに時間をかけていますか。多い順にあげてみてください。

多くの皆さんは、文法の説明、すなわち、言語知識を与えることは、十分行っているのではないのでしょうか。従来の文法指導は、いかに言語知識を、分析的にわかりやすく細かく説明するかということに力が注がれていたと言ってもよいでしょう。しかし、文法のルールや意味・機能をことばで説明した知識(明示的文法知識/explicit grammatical knowledge)を学習者に提示すること、ただそれだけでは言語習得は効果的に進みません。図2で見たように、言語習得には、インプットとアウトプットが重要であり、言語知識を得ることを主な目的とした文法の学習だけをしていても、限界があるのです。

大切なことは、その文法項目の含まれている「理解可能なインプット」を、学習者に文脈・場面とともにたくさん与えることです。言語知識を使って、聞いたり読んだりすることで、文法の理解も深まっていきます。

筆記テストで学習者の文法知識が十分でないとわかったとき、わかりやすく詳しい文法説明を試みることに時間をかけるのではなく、文法項目を含むインプットを十分にを行い、アウトプットの練習をするということが、日本語能力の向上につながる早道かもしれません。

このように、第2言語習得研究からヒントを得て、文法を教える教師の役割を再考すると、文法説明以外に、教師のやるべきことがたくさん見えてきます。このことをふまえて、文法を教える時間に何をするのか、再考してみましょう。

### 参考文献

- ・国際交流基金(2010)『国際交流基金日本語教授法シリーズ4 文法を教える』ひつじ書房
- ・Scott Thornbury 著 塩沢敏雄翻訳(2001)『新しい英文法の学び方・教え方』ピアソン・エデュケーション
- ・白井恭弘(2008)『外国語学習の科学』岩波書店
- ・高島英幸(2000)『英語のタスク活動と文法指導』大修館書店

このコーナーの担当者：木田真理(日本語国際センター専任講師)

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。





# 文法を楽しく!!

ぶん ぼう たの

## 「そうだ／ようだ ／らしい」(1)

皆さんはケーキが好きですか。それとも、苦手ですか。  
では、目の前にあるケーキを見たとき、あなたはど  
う言うでしょうか。

- (1) このケーキはおいしそうだ。
- (2) このケーキはおいしいようだ。
- (3) このケーキはおいしいらしい。

「おいしそうだ」(この「そうだ」は様態の「そうだ」と呼ばれる。)、  
「おいしいようだ」「おいしいらしい」は、いずれも、話し手が  
ケーキを見て(情報を得て)、考えて(想像し判断して)、  
発話した表現です。よく外国の方々から、「そうだ」「よ  
うだ」「らしい」の使い分けがわかりにくいという声を聞  
きます。今回はこの3つを中心に、想像して判断する表現  
を取り上げます。(それぞれの文法的な説明については、  
表2を参照してください。)

今、「情報を得て」想像して判断すると言いましたが、  
それについて少し考えてみましょう。「情報を得る」こと  
を、その情報を得たときの状況、つまり「情報取得時の状  
況」と、その情報に話し手はどの程度関心があるのかとい  
う「関心の度合い」の2つに分けて考えます。

### a 「情報取得時の状況」

ケーキを間近に見るときは、ケーキの色・形もよく見え、  
匂いもかぐことができますね。場合によってはちょっと触  
ることもできるかもしれません。一方、ケーキを店先の  
ショーケースの中で見た場合、テレビで見た場合、写真  
で見た場合、また、人からケーキの話聞いた場合などは、  
少しケーキから離れていると言えるでしょう。前者は情報  
取得時の状況が「直接的」、後者は「間接的」になります。

### b 「関心の度合い」

一方、ケーキを見たり、聞いたりしたときの、「話し手」  
の気持ちや状態も重要です。お腹がとてもすいている、  
ケーキが大好きだ、ケーキが食べたかったという人も  
いるでしょうし、一方で、甘いものは好きじゃない、だ  
からケーキも好きじゃない、今はお腹がいっぱいだとい  
う人もいます。前者の場合、そのものに対して関心の  
度合いが高い、後者を関心の度合いが低いと考えるこ  
とにしましょう。

様態「そうだ」、そして「ようだ」「らしい」の使い分けは  
「情報取得時の状況」と「関心の度合い」に大きく関わり  
ますが、どちらかという、「関心の度合い」がより大き  
く影響すると思われます。なぜなら、友達からケーキ

をもらって手にしても(情報取得時の状況が直接的)、  
食べたくない(関心の度合いが低い)ときもあるし、逆  
に話を聞いただけで(情報取得時の状況が間接的)、よだ  
れが出てくる(関心の度合いが高い)こともあるからで  
す。3者を比較すると、次のようになるでしょう。

表1

	情報取得時の状況 じょうほうしゅとくじ じょうきょう	関心の度合い かんしん どあ
様態「そうだ」 ようたい	直接的 ちやくせつてき	関心大 かんしんだい
「ようだ」	直接的・間接的 ちやくせつてき かんせつてき	関心やや大・中 かんしん だい ちゆう
「らしい」	やや間接的 かんせつてき	関心中・やや小 かんしんちゆう ややしゆう



- 会話1
- A1: おでんを作ったんだけど、見てくれる?  
B1: うん。<鍋の中を覗く>おいしそうね。  
A2: どう?  
B2: <箸でつつきながら>ほかのはいいいけど、  
大根はまだかたいうね。  
A3: ……  
B3: 大根はやわらかくなるのに、時間がかかる  
らしいから。

(発話の順番を1,2,3で表します。A2はAの2つ目の発話とい  
うことです。(以下同様))

会話1でBは、鍋の中を直接見て、湯気や匂いから直感的に「おいしそうだ」(B1)と言いました。次にB2で、大根の色具合から、また箸で触ってみて、少しかたいたと思ったので、「かたいうだ」と言いました。「食べたい」という気持ちより、大根の状態を間接的に伝えようとしたと思われます。B3では、先に「大根がかたい」と言ってしまったので、Aを慰めるような感じで、大根が煮えるまでに時間がかかることを人から聞いたように伝えていきます。この「らしい」は情報を聞いたという意味で、伝聞の「そうだ」とよく似ています。



会話2 A1: たくさんの人が並んでいるね。  
 B1: あ、3D映画をやっているんだ。  
 A2: 3D映画はおもしろいそうだ/らしいよ。  
 B2: うん、そうらしいね。

会話2のA2では、「らしい」と伝聞「そうだ」はほぼ同じ意味になります。B2では「そうらしいね」を使っていますが、伝聞の意味合いを強めるために、「そうだそうだね」と言うこともできます。

今までは形容詞(おいしい、かたい、など)を使って「そうだ」「ようだ」「らしい」を考えました。次に動詞の場合を取り上げます。

会話3 A1: <空を見上げて>雨が降りそうですね。  
 B1: ええ、午後から降るようですよ。  
 A2: 天気予報でそう言っていましたか。  
 B2: ええ、午後から天気が崩れるらしいです。

会話4 A1: 今「雪」っていう本を探しているんですが、なかなか見つからなくて。

B1: そうですか。じゃ、〇〇書店へ行ってみましょう。

<〇〇書店で>

A2: 大きい本屋ですね。ここならありそうですね。

B2: ええ、たいていの本はあるらしいですよ。

<しばらくして>

B3: 「雪」はありましたか。

A3: いろいろ探しましたが、ないようですね。

B4: そうですか。ありませんか・・・。

動詞の場合も、表1のように、「そうだ」「ようだ」「らしい」が主に情報取得時の状況と話し手の関心の度合いによって決まるということには変わりはありません。

形容詞+様態「そうだ」が外観から受ける感じを表すことが多いのに対し、動詞+様態「そうだ」の場合は、その事態が起こる可能性を表す場合が多くなります。

会話3で、Aは空を見上げて、直接的な印象から、「降りそうだ」(A1)と言っています。関心の度合いの高さとともに、雨の降る可能性の高さについても述べています。

それに対してB1では「ようだ」を用いて答えていますが、Bが実際に空を見ているのかは不明で、雨が降ることに対してそれほど関心が高いとは言えないと思われれます。

次にB2で「天気が崩れるらしい」と言っていますが、これは天気予報で聞いたことを伝えていると考えられます。情報が間接的で、伝聞「そうだ」(天気が崩れるそうだ)

に似た使い方をしていきます。

会話4では、ほしい本を求めて、AとBは〇〇書店へ行きました。〇〇書店は大きい書店で、周りを見回しただけでも本が豊富にあり、Aは探している本が見つかる可能性は高いと思ったにちがいません。そこで、Aは「ありそうだ」(A2)と言いました。一方、Aを〇〇書店まで案内してきたBは、前にほかの人から〇〇書店のことを聞いていたので、B2で間接的に「あるらしい」とAに伝えました。(この「あるらしい」はやはり伝聞「そうだ」に近い意味合いを持っています。)

しかし、しばらく〇〇書店の中を探しても目指す本が見つかりませんでした。Aはややがっかりして、関心を少し失って、見つかる可能性のないことを、A3で「ないようだ」と表しています。(次回に続く)

## 表2

様態「そうだ」
イ形容詞・ナ形容詞の語幹、または、動詞のマス形に付く。否定の形は「そうだ」の前を否定にする形1(形容詞:「-なさそうだ」(おもしろなさそうだ)、動詞:「-な(さ)そうだ」(降らな(さ)そうだ))と、「そうだ」そのものを否定にする形2(形容詞:「-そうではない」(おいしそうではない)、動詞:「-そうに(も)ない」(降りそうに(も)ない))がある。形2のほうが、話し手の否定する気持ち強い。様態「そうだ」は名詞とともに用いられない。「子供そうだ」「独身そうだ」は「子供のようだ/子供らしい」「独身のようだ/独身らしい」になる。
「ようだ」
動詞、イ形容詞・ナ形容詞、「名詞+だ」の普通形に付く。ただし、「名詞+だ」の非過去の場合は「-のようだ」(雨のようだ)、ナ形容詞の場合は「-なようだ」(元気なようだ)となる。言い切りの形で用いられる以外に、「~ような気/感じがする」「~ように思う/思われる」のように「~ように」「~ように」の形で用いられることが多い。「春のような暖かい日」のような比喩的な使い方もある。
「らしい」
動詞、イ形容詞・ナ形容詞、「名詞+だ」の普通形に付く。ただし、「名詞+だ」とナ形容詞の非過去の場合は、「名詞・ナ形容詞の語幹+らしい」(雨らしい、元気らしい)となる。「らしい」は「ようだ」に比べてやや書きことば的と言える。「春らしい1日」のような「典型的な」という意味を表す用法もある。
伝聞「そうだ」
動詞、イ形容詞・ナ形容詞、「名詞+だ」の普通形に付く。否定は「そうだ」の前を否定にする形(おもしろくないそうだ、降らないそうだ)をとり、「そうだ」そのものを否定にする形(×おいしいそうではない、×降るそうではない)は使われない。人から聞いたことを伝える役割を持つが、話し手の早く伝えたいとか、価値がある情報だという気持ちを含んでいることが多い。また、様態「そうだ」が疑問(おいしそうですか、降りそうですか)に用いられるのに対し、伝聞「そうだ」では疑問の形(×おいしいそうですか、×降るそうですか)は使われない。

このコーナーの担当者: 市川保子 (日本語国際センター客員講師)

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。



は が ほど くらい

# 文法を楽しく!!

ぶん ぼう たの

## 「そうだ／ようだ／らしい」(2)

前回ぜんかいに続いて、今回は「そうだ／ようだ／らしい」の(2)に入ります。

(1)では「そうだ／ようだ／らしい」の違いを、主に「情報取得時の状況」と「関心の度合い」から説明しました。今回はそれらを、「情報」に関することと、「話し手の判断」に関することとしてまとめ、説明を続けます。

話し手が何らかの「情報」を得て、自分なりの「判断」をして想像したり、関心を抱いたり、評価したりするわけですが、そのようなプロセスを経て表現するものは、「そうだ／ようだ／らしい」以外にも多くあります。

- (1) このケーキはおいしいと思う。
- (2) このケーキはおいしいだろう。
- (3) このケーキはおいしいだろうと思う。
- (4) このケーキはおいしいかもしれない。
- (5) このケーキはおいしいにちがいない。

これらの「と思う／だろう／だろうと思う／かもしれない／にちがいない」のグループを①としておきます。

次に、前回説明した(6)~(9)の「そうだ／ようだ／らしい」のグループを②としておきます。

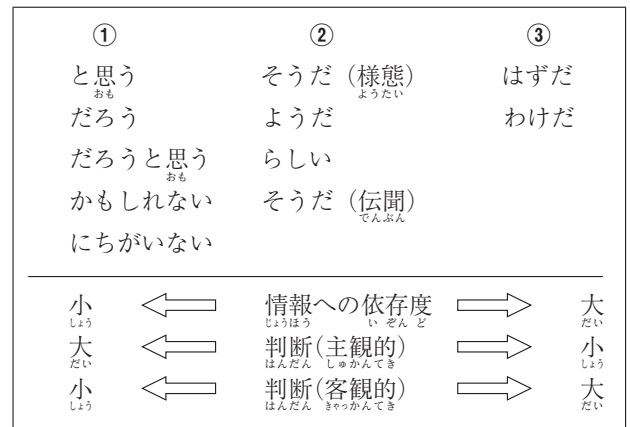
- (6) このケーキはおいしそうだ。
- (7) このケーキはおいしいようだ。
- (8) このケーキはおいしいらしい。
- (9) このケーキはおいしいそうだ。

そして、次の「はずだ」「わけだ」グループを③とします。

- (10) このケーキはおいしいはずだ。
- (11) このケーキはおいしいわけだ。

情報よりも話し手の判断（ここでは主観と言ったほうがいいでしょう）のほうが強くなると言えます。情報への依存が大きいほど判断は客観的になり、逆に情報より判断のほうが強いと主観的になります。

そのことを図で表すと、次のようになります。



では、具体的な例で考えましょう。

例1:

あなたが外出から戻ってみると、家の中が少し変です。引き出しが開けられ、中のものが外に出ています。テーブルに置いておいた花瓶も倒れています。この時、あなたは言うでしょう。

- (12) 泥棒に入られたかもしれない。
- (13) 泥棒に入られたにちがいない。

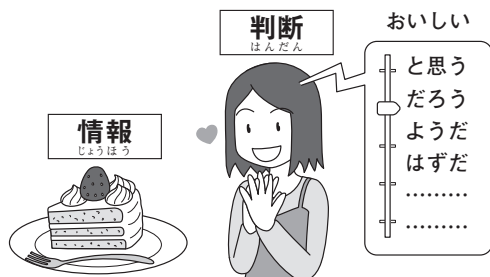
これらは①グループの表現ですが、あなたは泥棒に入られたとは思いますが、はっきりとした自信はありません。あくまでもあなたの想像でしかありません。

- (14) 泥棒に入られたようだ。
- (15) 泥棒に入られたらしい。

(14)(15)のように②のグループになると、あなたの確信もやや強くなっています。引き出しの中のジュエリーもお金もなくなっていることがわかって、想像が確信に近くなっています。

あなたはふと庭に面した窓を見ました。窓ガラスが割られているではありませんか。そこで、あなたは③グループを用いて、次のように言うことができるでしょう。

- (16) 窓が割れている。そうか、あそこから泥棒に入られたわけだ。



①②③のグループは、いずれも話し手が「情報」を得て「判断」をするものですが、①②③の違いは、話し手の情報への依存度（情報をどれだけ知り、それに頼って判断するか）の違いによります。①から③へ行くほど、話し手は情報に依存して判断をします。逆にいえば、③から①へいくほど、

あなたは家の中が荒らされていることに加えて、窓ガラスが割られていることを知って、泥棒に入られたことを100%確信したわけです。

## 例2:

〇〇国が金星にロケットを打ち上げようとしています。それを聞いて、あなたならどう思いますか。

まず、打ち上げが成功するか否かを判断するための情報として次のようなものが考えられるでしょう。

- ・〇〇国のロケットの製造技術
- ・〇〇国の今までのロケット打ち上げの成功率
- ・金星到着の困難度
- ・打ち上げ予定日の気象・天候、など

これらの情報を得て、また、情報の依存度によって、ある人は①の「と思う」を使って「金星ロケットは成功すると思う」と言い、ある人は②の様態「そうだ」を用いて「金星ロケットは成功しそうだ」、ある人は③の「はずだ」を用いて、「金星ロケットは成功するはずだ」と言うでしょう。「成功すると思う」より「成功しそうだ」のほうが、「成功しそうだ」より「成功するはずだ」のほうが、話し手は情報を頼りにして、つまり、より客観的に表現していると言えます。

では、問題です。次のような場合、あなたは①～③のどの表現を使うでしょうか。( )の中に a b c のいずれかを入れてください。

## 【問題】

- 〇〇国のロケット開発力はよくわからないが、熱心に計画を進めているとニュースでも言っていたから、( )。
- 〇〇国は何年もかけて研究をし、実験をしてきている。ロケットも最新式のもので、当日の気象も問題ないので、( )。
- 〇〇国の意気込みがすごい。前回の反省に立って改良してきているので、今度は大丈夫だろう。期待したい。( )。
  - 成功しそうだ
  - たぶん成功するだろう
  - きっと成功するはずだ

皆さん、どうですか。難しかったですか。

答えは、1 - b 2 - c 3 - a です。

1は「開発力はわからない」と推量で判断しており、3は情報に基づきながらも期待による判断が強いです。一番客観的に判断しているのは2と考えられます。

では、ここで皆さんが混乱しやすい、③の「はずだ」と「わけだ」について見ておきましょう。両者の基本的な違いは次のようです。

はずだ:話し手自身の経験などから来る期待や確信、あるいは単なる知識や良識に基づく判断  
わけだ:他のすでに起こった事実・事柄に基づく判断

「よい物は売れる」ということについて考えましょう。日本は今景気があまりよくないので、値段を下げないと物がなかなか売れません。消費者は安い物を手に入れようとするからです。でも、一方で、高い物でも本当によい物は売れています。高くても本当においしい料理を出すレストランは流行っているし、品質のよいバッグや洋服は、高くても売れています。

## 会話

<洋品店>

店員:店長、このバッグは高すぎるから、値段を下げませんか。

店長:いや、よい物は必ず売れるはずだ。もう少し待ってみよう。

<1週間ほどして、バッグが2つ売れた。>

店長:ほら、売れたらう。

店員:そうですね。あのバッグは本当によい物だから、売れたわけですね。お客さんはよく知っていますね。

店長は長年の経験や知識から「よい物は売れる」という判断(確信)をしています。その判断(確信)は特に何かが起こったためではありません。一方、店員は、売れないだろうと思っていたバッグが2つも売れたという、すでに起こった事実・出来事を見て、納得して「売れたわけですね」と「わけだ」を使っています。

「はずだ」と「わけだ」のどちらを使ってもよい場合があります。

## 会話

A:ヨンさんって歌が上手ですね。

B:ああ、彼は国ではプロの歌手だったらしいですよ。

A:ああ、それで上手な(はずですよ/わけです)ね。

この会話で「はずだ」を選んだ場合は、話し手は自分の経験や知識・常識に基づいて、「プロの歌手なら上手なのは当然だ」と判断していると考えられます。一方、「わけだ」を選んだ場合は、ヨンさんが歌手であるという事実を知って、「ああ、そうだったのだ」と、事実に基づいて、納得して判断していると考えられます。

このコーナーの担当者:市川保子(日本語国際センター客員講師)

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。





# 本ばこ

ほん

## 一新刊教材・図書紹介一

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

研究成果をどうやって実践に生かすか？そのヒントが詰まった1冊

### 『日本語を教えるための 第二言語習得論入門』

著者：大関浩美 監修：白井恭弘 出版社：くろしお出版

URL : <http://www.9640.jp> 発行年月：2010年6月  
ISBN : 978-4-87424-480-7 判型・頁数：A5判、203頁



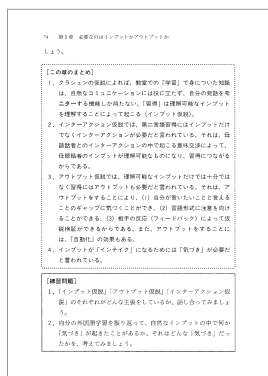
「学習者が間違えたところをどうやって訂正したら効果的なんだろう?」、「どんな順番で教えた方がいいの?」、「授業内活動はどうやって組み立てよう」、こんな悩みを抱えたことがある人も少なくないでしょう。そんな時、これまでの第二言語習得論でわかってきたことを手がかりに、自分の教育現場を観察したり、分析したりすることによって、新しい発見があったり、今までとは違った角度からの考え方が生まれたりするかもしれません。

### ▽ 基本的な理論から実践まで

この本は、著者が日本国内の大学でおこなっている「第二言語習得論」の授業シラバスにほぼ沿っており、大学で日本語教育を学ぶ学生の教科書として利用することができます。また、第二言語習得論の基本的な知識を学ぶだけではなく、そこで得た知識を教師としてどのように生かしていくことができるのかという視点で各章が構成

されており、現職の日本語教師が自分の教育現場と照らしながら読むことができます。

最終章を除いて、各章の最後「この章のまとめ」と「練習問題」があり、後で、要点を見直したり、さらに自分自身で考えを深めていく手助けとなります。構成は、次のようになっています。



p.74

- 第1章 第二言語習得論とは
- 第2章 中間言語・学習者独自の言語体系
- 第3章 学習者の母語は第二言語習得にどう影響するのか
- 第4章 習得には決まった順序があるのか

- 第5章 必要なのはインプットかアウトプットか
- 第6章 文法を教えることに効果はあるのか
- 第7章 教室で何ができるのか
- 第8章 言語習得に及ぼす年齢の影響
- 第9章 言語習得に及ぼす個人差の影響 (1)
- 第10章 言語習得に及ぼす個人差の影響 (2)
- 第11章 まとめ：教室で私たちにできること

前半の第1章から第6章では、主にこれまでの第二言語習得研究の流れや研究でわかってきたことを、日本語教育の現場と結びつけながら解説しています。第7章では、前半の知識を踏まえながら、習得の促進という点から、教室での実際にどのように指導すればいいのかを考えるヒントが書かれています。第8章から第10章では、私たちが学習者の多様性を考えるためのさまざまな視点を紹介しています。最終章の第11章では、教育現場への応用という点から、日本語を学ぶ人の習得過程に教師がどのように関わっていけるかを見つめなおすきっかけを与えてくれるでしょう。

全体として、第二言語習得論の知見をどのように日本語教育の実践に応用していくことができるの、読み手自身が自分の教育現場に照らして問いかけながら読み進めていきます。

### ▽ 充実した引用文献を利用しよう

本文中には、最新の第二言語習得論の研究成果が数多く引用されています。また、巻末の引用文献が、充実しており、自分が興味をもったテーマや引用箇所について、さらに掘り下げて調べたりするのも便利です。

すでに日本語教師として現場に立っている人、これから日本語教師を目指そうとしている人、第二言語習得に興味がある人、研究を始めたい人、それぞれの立場の人に役立つ1冊でしょう。





# 本ばこ

ほん

## 一新刊教材・図書紹介一

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

### 中級前期総合日本語教材『みんなの日本語中級I』の教師用指導書 『みんなの日本語中級I 教え方の手引き』

ちゅうきゅうぜん ぎ そうごう にほん ご じゅうきゅう にほん ご ちゅうきゅう きょうし よう し どうしょ

編著：スリーエーネットワーク 出版社：スリーエーネットワーク  
へん ちやう しゃい へん しゃい

URL：http://www.3anet.co.jp 発行年月：2010年6月  
http://www.3anet.co.jp はつこうねんげつ ねん がつ

ISBN：978-4-88319-491-9 判型・頁数：B5判、245頁  
はんけい ページすう はん ぺい



日本でも海外でも広く使われている初級日本語教科書『みんなの日本語初級』に続く中級への橋渡しとなる総合教科書『みんなの日本語中級I』の教師用指導書です。『初級』は、IとIIの本冊に各国語版の翻訳・文法解説書や教え方の手引き、副教材など付属教材が充実していますが、『中級』は、現在のところ、Iの本冊、CD、翻訳・文法解説書(英語版/中国語版/韓国語版/ドイツ語版)と今回紹介する『教え方の手引き』が発行されています。

#### ▽中級を教えた経験の少ない教師への配慮

この手引きは、3部構成になっています。第I部では、『中級I』の全体の編集方針、構成、内容と使い方について書かれています。『初級』と同じ点、違う点もわかります。第II部では、各課の具体的な教え方が書かれています。授業の準備に役立つのがこの部分です。各課の目標、学習項目と授業の流れに沿った細かい手順や留意点書かれています。

『初級』の手引きのように導入のし方や各パターン練習のやり方の例はありませんが、ロールプレイの評価のポイントや、読解、作文と発表の指導の手順などが具体的に示されているので、このような授業活動の経験のあまりない教師にとって参考になります。

第III部は、資料編です。動詞のフォーム一覧、学習漢字索引、課ごとの文法項目と提出語彙一覧などがあります。

#### ▽『初級』を振り返りながら中級を教える

中級を初級と同じシリーズで学ぶメリットはいろいろあります。『中級I』は、『初級』と登場人物も同じで、練習のパターンもよく似ているので、初級を復習しながら同じやり方で続けて勉強したい学習者には使いやすい教科書だと言えるでしょう。『初級』で練習のやり方に慣れている学習者なら、本冊と翻訳・文法解説書を自習用として使うこともできるでしょう。

また、各課の文法説明の下に「参照」として『初級』で勉強した関連文法があがっており、動詞のフォーム一覧には、新しく提出された活用形と接続文型だけでなく、『初級』で導入した活用形と接続文型もすべてあがっています。これは、教師にとって、これまで学習者が何を学習し何を学習していないか、新しい学習項目と関連する文型は何課でどのような例文で学習したかが一目でわかり便利です。授業の準備にも試験を作るときにも利用できるでしょう。

文法説明には、「参考」として、同じスリーエーネットワークの参考書『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』『中級を教える人のための日本語文法ハンドブック』から説明が引用されているところもあり、すべてを入手できない環境で教えている教師にとって有益な情報となるでしょう。

第1課																					
<b>I. 目標</b>	<p><b>話す・聞く</b> 相手に興味をもち、丁寧に聞く。・感謝の気持ちを表す</p> <p><b>読む・書く</b> ものの歴史と食卓についてどこに書いてあるか探しながら読む</p>																				
<b>II. 学習項目</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>話す・聞く</th> <th>読む・書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「お願いがありませんか。」</td> <td>「日本の住まいはユニークな家材である目的の歴史を学ぶ。</td> </tr> <tr> <td>本文内容 ・レポートを書くために、知り合いの家の写真を見せたいという話。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文法項目 1. ～てもありませんか ～ていただけませんか ～てもありませんかですか ～ていただけませんか</td> <td>2. ～のうちに～(比較・例示) 3. ～も～も 4. ～も～も 5. ～も～も 6. いっしょに/共/だれ/どなたに～ても</td> </tr> <tr> <td>*練習項目 *～じゃなくて、～</td> <td>*～のど～の～ではない *～の～、～の～、～の～</td> </tr> <tr> <td>前置詞 文法・練習 どのように 違う [前へ] 先頭</td> <td>文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭</td> </tr> <tr> <td>*副教材 *付録 1 「ユニークな家」 海外旅行 トラベルマガジン マグマガジン</td> <td>文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭</td> </tr> <tr> <td>話す・聞く それで、おね、ポイント 内容 聞き取り 表現 [前へ] 先頭</td> <td>読む・書く 読み 読み取り 表現 [前へ] 先頭</td> </tr> <tr> <td>会話表現 ・あつち、～ていただけませんか。 ・うちでは～です。 ・お願いがありませんか。</td> <td>文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭</td> </tr> <tr> <td>学習項目</td> <td>話 聞き取り 表現 [前へ] 先頭</td> </tr> </tbody> </table>	話す・聞く	読む・書く	「お願いがありませんか。」	「日本の住まいはユニークな家材である目的の歴史を学ぶ。	本文内容 ・レポートを書くために、知り合いの家の写真を見せたいという話。		文法項目 1. ～てもありませんか ～ていただけませんか ～てもありませんかですか ～ていただけませんか	2. ～のうちに～(比較・例示) 3. ～も～も 4. ～も～も 5. ～も～も 6. いっしょに/共/だれ/どなたに～ても	*練習項目 *～じゃなくて、～	*～のど～の～ではない *～の～、～の～、～の～	前置詞 文法・練習 どのように 違う [前へ] 先頭	文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭	*副教材 *付録 1 「ユニークな家」 海外旅行 トラベルマガジン マグマガジン	文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭	話す・聞く それで、おね、ポイント 内容 聞き取り 表現 [前へ] 先頭	読む・書く 読み 読み取り 表現 [前へ] 先頭	会話表現 ・あつち、～ていただけませんか。 ・うちでは～です。 ・お願いがありませんか。	文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭	学習項目	話 聞き取り 表現 [前へ] 先頭
話す・聞く	読む・書く																				
「お願いがありませんか。」	「日本の住まいはユニークな家材である目的の歴史を学ぶ。																				
本文内容 ・レポートを書くために、知り合いの家の写真を見せたいという話。																					
文法項目 1. ～てもありませんか ～ていただけませんか ～てもありませんかですか ～ていただけませんか	2. ～のうちに～(比較・例示) 3. ～も～も 4. ～も～も 5. ～も～も 6. いっしょに/共/だれ/どなたに～ても																				
*練習項目 *～じゃなくて、～	*～のど～の～ではない *～の～、～の～、～の～																				
前置詞 文法・練習 どのように 違う [前へ] 先頭	文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭																				
*副教材 *付録 1 「ユニークな家」 海外旅行 トラベルマガジン マグマガジン	文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭																				
話す・聞く それで、おね、ポイント 内容 聞き取り 表現 [前へ] 先頭	読む・書く 読み 読み取り 表現 [前へ] 先頭																				
会話表現 ・あつち、～ていただけませんか。 ・うちでは～です。 ・お願いがありませんか。	文法・練習 よるで 前払い [前へ] 先頭																				
学習項目	話 聞き取り 表現 [前へ] 先頭																				



# 本ばこ

ほん

## — 新刊教材・図書紹介 —

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

実践的な漢字指導のアイデアが満載

### 『日本語教師のための 実践・漢字指導』

編著：濱川祐紀代 出版社：くろしお出版

URL：http://www.9640.jp 発行年月：2010年10月

ISBN：978-4-87424-496-8 判型・頁数：A5判、249頁



漢字は日本語を学ぶ上で、重要な鍵の1つであることは、教師・学習者共通の見解ではないでしょうか。「日本語を学ぶとき何が一番難しいですか」と質問すると、「漢字が一番難しい」と答える学習者も少なくありません。同時に、「漢字がとても面白い」、「漢字がもっと読めたり、書けたり、使えるようになりたい」と漢字への興味関心が高い学習者も多くいます。

しかしながら、時間が限られている実践の現場では、漢字学習＝暗記と位置づけられ学習者任せにしてしまうケースもあるかもしれません。

学習者からは、「どうやって漢字を覚えたらいいのかわからない」、教師からは「楽しく漢字を学ばせたり、教えたりする方法はないだろうか」という声をよく耳にします。

本書は、漢字への理解や記憶を助けるためにはどうしたらいいのだろうか、学習意欲を高めるようなクラス活動はないだろうか、など、漢字の実践的な教え方や漢字・語彙習得についてもっと知識を深めたいと思っている教師に役立つ1冊です。

さまざまなニーズに合わせた漢字の指導例を数多く紹介しており、日本語教育における漢字指導にすぐに

でも役立つアイデアがたくさん詰まっています。

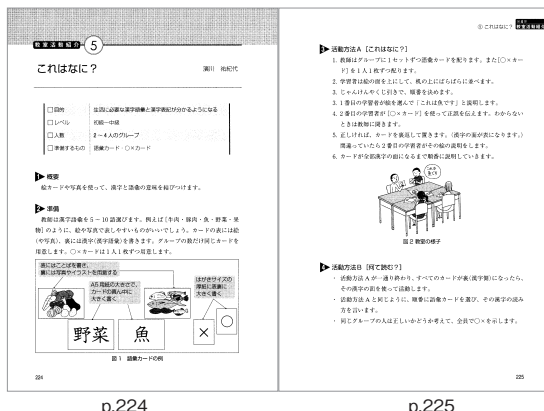
### ▽興味のあることから読んでみよう

構成は5つからなっており、読者自身が興味を持ってるところから読むことができます。

第1部の実践報告では、多様性に富んだ教科書、学習者を対象としたさまざまな現場の実践的な漢字指導が12例紹介されています。各実践報告の最初に、実践校、クラス目的、学習者数、レベル、国籍、使用教材などが表として提示してあるので、具体的な指導方法を思い浮かべながら読み進めることができます。第2部では、学習者の特性による学習スタイルの違いや、テスト作りなど理論的な視点から5つのコラムが紹介されています。漢字を指導する上で知っておきたい知識がわかりやすくまとめてあります。第3部は、教師が理解しているようで見落としがちな、学習者自身の漢字学習に対する気持ちが書かれています。6カ国の学習者の率直な声を聞き、教室活動を振り返ってみると、教師が気づいていなかったこともたくさん出てくるかもしれません。第4部では、8つの教室活動が紹介されています。図を使って活動方法がわかりやすく説明されており、教材準備のちょっとしたコツなども書かれています。巻末は漢字教材、辞書、Web教材、先行研究一覧などが挙げられており、読者が自分に必要な情報を得ることができます。

### ▽実践につなげよう

日本語を教えるとき、学習内容にまず興味を持たせるということが、学習を継続させたり、理解を促すことにつながります。漢字学習を学習者任せにせず、この本で紹介されている実践例や教室活動例などを参考にしながら、それぞれの現場にあった教室活動のアイデアを考えてみましょう。



p.224

p.225

このコーナーの担当者：稲葉和栄 / 日本語国際センター客員講師



# 本ばこ

ほん

## —新刊教材・図書紹介—

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

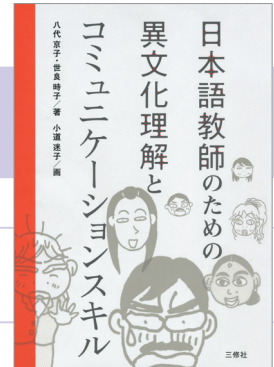
マンガで事例を紹介、セルフチェックやエクササイズをしながら学ぶ

### 『日本語教師のための異文化理解とコミュニケーションスキル』

編著：八代京子、世良時子 出版社：三修社

URL：http://www.sanshusha.co.jp 発行年月：2010年10月

ISBN：978-4-384-05572-6 判型・頁数：A5判、164頁



日本語を学んでいるときや教えているとき、楽しい発見だけでなく、「ええーっ!？」という驚きや戸惑いを感じたことはありませんか。その自分の異文化体験を日本語教師として学習者にどのように伝えていますか。日本語教師に求められる異文化理解やコミュニケーションスキルとはどのようなものなのでしょうか。

この本の主な対象は、日本国内で様々な文化を背景にした学習者に日本語を教える日本人教師ですが、裏返してみれば、海外で教える非母語話者日本語教師にとっても日本語や日本文化理解の助けになるのではないかと思います。

#### ▽日本語教育現場が舞台のマンガで事例を紹介



本をぱらぱらめくると、まず目につくのが楽しいマンガです。内容的には、共通する筆者による『異文化コミュニケーションワークブック』(2001)とほぼ同じですが、日本語教師の身近で起こる異文化接触事例をマンガで紹介し、自分が注意すべき点、指導するときに気をつけるべき点の両面からわかりやすく書かれています。また、上記の本と同様に、自分の傾向や理解度を確認するセルフチェックや、深く考えるためのスキルアップエクササイズがあるため、具体的な事例について考えながら理解を深めることができるでしょう。一人で答え、モデル回答で確認することもでき、教師研修のディスカッションの材料としても使えるでしょう。

#### ▽異文化理解の態度、知識やスキル、そしてエクササイズ

構成は、次のようになっています。

- 第一章 異文化摩擦
- 第二章 異文化理解とは
- 第三章 コミュニケーション・スタイルを決めるもの
- 第四章 自分をふりかえる
- 第五章 言語コミュニケーションの違い
- 第六章 非言語コミュニケーションの違い
- 第七章 異文化コミュニケーションスキル

第一章では、「遅刻しても謝らない」という異文化接触の事例を紹介し、それに対する文化相対主義的な対応を示しながら、異文化に接したときのコミュニケーションの要点を解説しています。第二章では、異文化理解のための態度として、「非常識」は「新しい常識」ととらえなおすこと、ステレオタイプ化しないこと、自分の文化、価値観を意識化すること、考え方、感じ方、やり方を固守しないことがあげられています。第三章は、コンテキスト、あいづちとターン・テイキング、自己開示、パラ言語の4つを扱っています。第四章では、自分の学習スタイルや異文化適応力などをセルフチェックで理解します。第五章は、褒める、謝る、断る、自己紹介などの言語コミュニケーションの違い、第六章は、アイコンタクト、表情、ジェスチャー、タッチング、対人距離、時間感覚などの非言語コミュニケーションを扱っています。最後の第七章では、異文化コミュニケーションスキルとして、D.I.E. 判断保留、アクティブ・リスニングとエポケー、開かれた質問・掘り下げの質問、要望を伝達する、の4つの方法を紹介しています。

日本語教師として体験した驚きや発見を、文化相対主義的にどう読み解くのか、どう対処すればいいのかなど、考えるきっかけとなるでしょう。





# 本ばこ

ほん

## 一新刊教材・図書紹介一

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

初級の語彙や表現をゲームで学ぶモジュール型活動集  
『楽しく覚えるにほんご語彙・表現  
初級者のためのアクティビティ61』

著者：中村春子、マリア・フェルナンデス 出版社：The Japan Times

URL：http://bookclub.japantimes.co.jp/ 発行年月：2010年9月

ISBN：978-4-7890-1405-2 判型・頁数：A5変形、151頁



「日本語を習うのは楽しいけれど、覚えるのは大変」というのをよく耳にします。日本語に限らず、新しい言語を学ぶのは刺激的で楽しいことですが、たくさんの単語を機械的に覚えるのは、大変で次第に難しくなっていくでしょう。

みなさんは、学習者にどうやって覚えるように指導していますか。訳語つきの語彙リストを渡し、「次の授業まで覚えてきてください」とか「来週、覚えたかどうかテストします」と言えば、学習者はみんなしっかり覚えてきてくれますか。みなさんが勉強したときは、どうやって覚えていましたか。

この本は、初級の語彙や表現を簡単なゲームで覚える方法を紹介しています。

### ▽選んで使う61ゲーム

全部で61の活動が紹介されています。それぞれの課が独立しているモジュール型なので、必要に応じて選んで使うことができます。学習項目は、次の25種類です。

あいさつ／教室の言葉／国の名前／職業／数字／時／

日常行為を表す言葉／色／町の中の場所／乗り物／位置を表す言葉／家族／食べ物／食器／教え方／服飾／住居／体の部位／容姿を表す言葉／性格を表す言葉／スポーツ／動きを表す言葉／趣味／感情と状態を表す言葉／動物

### ▽すぐに使える絵カードや練習シートつき

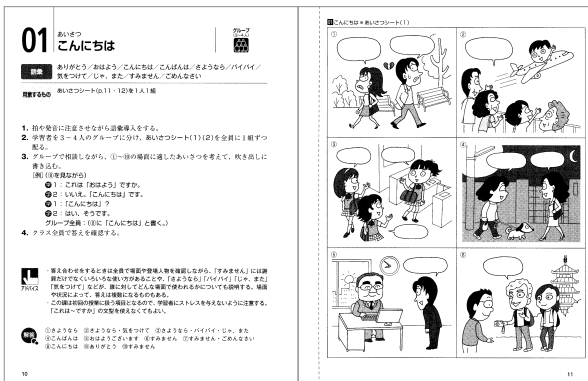
各課に、ペアワークやグループワークなどの活動形式、学習語彙、用意するもの、活動の進め方、アドバイスや解答などが示されています。そして、ほとんどの課に絵カードや練習シートがついています。本のサイズがA5ほどの大きさなので、必要に応じて拡大コピーをして使うといいでしょう。巻末には、切ってそのまま使えるカラーの絵カードもついています。

### ▽学習者に合わせて工夫する

1回の活動で扱う語彙は、日常生活でよく使われるもので数もしばられています。学習者に合わせて、多ければ減らし、必要なものがあれば加えることができます。絵カードを利用して他のゲームを考えてみるのもいいでしょう。

また、あくまでも語彙の導入や復習のためのゲームなので、想定されている学習者同士の会話は、「これは『おはよう』ですか」や「私は2番と9番に印を付けました」のように、日常生活で使う場面とは関係なく教室活動のための会話がほとんどです。

授業で使う前に一度、教師同士で実際にやってみて、わかりやすいところはないか、学習語彙は活動の中でどのように使われるかなどを確かめて、自分たちの学習者に合わせた工夫を加えてから使うといいでしょう。







# 本ばこ

ほん

## — 新刊教材・図書紹介 —

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

大学で学ぶために必要な表現力を身につける

### 『日本語中級表現』

### アカデミック・ジャパニーズ表現の基礎

著者：村上治美 出版社：東海大学出版会

URL：http://www.press.tokai.ac.jp 発行年月：2010年9月

ISBN：978-4-486-01884-1 判型・頁数：B5判、96頁



この教科書は、副題に「アカデミック・ジャパニーズ表現の基礎」とあるように、これから大学などに進学し、日本語を使って専門的な知識を身につけたいという学生を指導するのに適した教材です。言い換えれば、ゼミや研究会で発表したり、レポートや論文を書いたりできるようになるための準備として、口頭表現（プレゼンテーションするなど）と文章表現（要約文を書くなど）を連携させながら伸ばしていくことを目的としています。一人で問題を解きながら練習を進めていく形式ではなく、発表やクラスメイトとの意見交換を通して、表現力を身につけていくことができます。口頭で発表する、論文を書く、論議するなどの日本語運用能力は、日本の大学への進学を希望する学生に限らず、論理的に考えたり、自分の考えや意見をわかりやすく説明したり、論理の通った構成のあるまとまった話をするために必要な能力です。初級や中級前半で身につけた文法や会話、作文、語彙などの能力を統合し、応用させていきながら、日本語で表現するための運用能力を身につけていきます。それらの能力を養うための第一歩として適しています。

この教科書は、口頭表現に2コマ(90分×2)、文章表現に1コマ(90分)を使って14週で終えるように構成されています。もちろん、各自の教育現場で使いやすいように

担当者がデザインを工夫していくことも可能です。その際には、東海大学出版会のHP(<http://www.press.tokai.ac.jp/>)に掲載されている指導スケジュールや評価項目が参考になります。模範解答例もHPから入手することができます。

### ▽多様性のある活動で表現力を磨く

本書は、3つのユニットから構成されています。各ユニットには基礎練習と応用練習があります。

Unit 1は、要約文を書く、口頭で要約を発表できるようにするための練習課題です。Unit 2は、グラフを解説する、インタビューをしてそれをプレゼンテーションする、事実を報告するレポートを書くなどの練習問題です。Unit 3では、意見文を作り、意見が効果的に伝わるように構成を考えながら文章を書いたりスピーチをしたりする練習があります。Unitの最後にはディベートも取り入れています。

様々な活動を経験・体験することによって、具体的に養っていくことができる能力をいくつか挙げてみます。

- ・要点がまとめられる
- ・グラフや図などを解説できる
- ・事実と意見を表現できる
- ・的確な描写や説明ができる
- ・相手との関係を保ちながら理由を示して説得力のある意見を述べたり、反論したりできる

各ユニットの課題では、自分が知っている文法や文型、語彙といった個々の知識を総合的に使いながら日本語の表現力を高めていきます。実際に課題を体験しながら、自分がどのように日本語を使って何ができるのかを分析的に知り、自分に足りない点を今後の目標として捉えなおしながら将来の学習につなげていくことができます。



p.24

p.25

このコーナーの担当者：稲葉和栄 / 日本語国際センター客員講師

たんとうしゃ いなばかずえ にほんごこくさい きやくいんこうし